

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル経済の見通し悪化やルセフ大統領の弾劾手続きに対する不透明感の高まりを背景に、一時3.81台後半までレアル安が進展したものの、引けにかけては落ち着きを取り戻し、3.75台後半で取引を終えた。昨日公表された11月IPCAは前年比10.48%と、節目となる10%を超過し、12年ぶりの高い伸びを記録した。政府はインフレ率の目標を4.5%に設定しているが、多くの市場参加者は2017年まで達成することはできないと見込んでいる。先週公表されたCOPOM議事録では、ブラジル中銀は物価抑制のために追加利上げの選択肢を排除していないことが示された（数名の委員は、現状維持ではなく50bpの追加利上げを提案）。天候に左右されやすい食品価格が1.8%値上がりした他、燃料も4.6%上昇。レアル安が続く中、国内消費用の輸入ガソリン価格の上昇も全体のインフレ率に影響を及ぼしている。

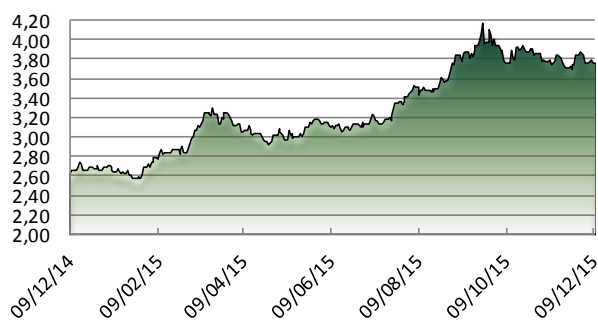
ブラジル最高裁は8日、議会議長がルセフ大統領の弾劾を審査する特別委員会の委員を選出するために実施した無記名投票の有効性が明確になるまで、弾劾手続きを一時停止する措置を取るよう決定した。議会は8日に投票を実施し、賛成272、反対199で反ルセフ派が主導権を握る委員会のメンバー構成を可決したものの、投票が無記名で行われたことを巡り混乱が発生した。

マーケットデータ

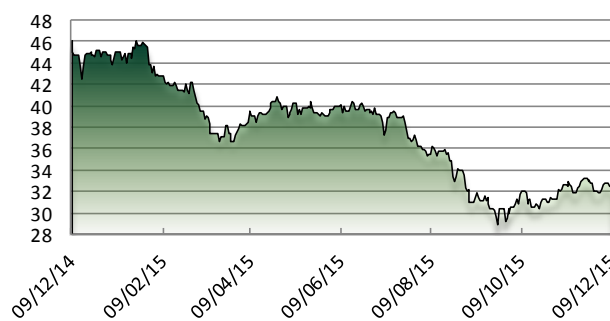
Indicator		Unit	12月8日	12月9日	前日比	11月9日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7966	3,7523	-0,0443	3,7993	-0,0470
	対円	JPY	32,38	32,38	+0,00	32,42	-0,04
	対ユーロ	BRL	4,1340	4,1391	+0,0051	4,0879	+0,0512
円	対ドル	JPY	122,93	121,44	-1,4900	123,18	-1,7400
	対ユーロ	JPY	133,90	133,88	-0,02	132,43	+1,45
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	44.443	46.108	+1.665	46.195	-87
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	459,0	453,5	-5,5	422,5	+31,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,66	15,62	-0,04	15,66	-0,04
DI Future Jan17（金利先物）		%	15,78	15,71	-0,07	15,45	+0,26
3 Months US Dollar Libor		%	0,487	0,487	+0,000	0,356	+0,131
CRB Index（国際商品指数）		Index	177,4	177,6	+0,2	189,2	-11,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。